

## 〈認知症対応型共同生活介護〉

○選択質問 次の項目のうち、あなたが「認知症対応型共同生活介護」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。1位から5位まで順位をつけていただき、下記口枠の中にご記入願います。

・自分の事が自分で出来るだけ長くやり、人間らしく扱ってもらえる事を希望します。

・利用者である母が、笑顔で面会できる事が1番大切であり、利用料金も少しの負担である為、無理な金額ではないので困る事もない。できれば母の年金の範囲で支払える事が理想。

・室内は常に清潔である事。

・介護職員の安定、資質の維持向上には運営体制が確立していないと安定が得られない。家族との面会が制限され過ぎると、日常の生活状況がほとんど解らないので不安が生ずる。

・お互いに信頼出来ることが大切だと思います。信頼出来るリーダーが居ることが、良いグループホームを維持することにつながると思います(スタッフを育てる)

・施設の状態を常に見られる訳ではないので、施設(法人)と職員さんが、信頼出来る事が最も大切だと思います。

・介護をする側も年を取っていくので、自宅から近い事は重要。近いと面会にも行きやすい。色々な手続きも楽です。まだまだ「施設に入れる」「入れられる」という気持ちが先に立つ世の中、本人が笑顔で居てくれると嬉しい。この選択は正しかったと思える。

・本人の快適性の充実が一番だが、家族の来所のしやすさ等も大切な要因だと思う。

・年金だけの収入ですので、利用料のお支払いの事は一番気になります。施設での生活は知らない人ばかりですので、職員の方のやさしい態度や声掛けは、

とても嬉しい事だと思います。気の合う友達が出来て、気の合う友達（仲間）や職員の方達と穏やかに笑顔でいて欲しいです。

・本人も（家族が安心して）穏やかな生活ができて、認知症専門的な介護が行なわれる事が大切だと思います。又、利用者が健康状態良好で生活できるような把握と援助が必要だと思います。

・家庭的な生活をする中で、毎日穏やかに笑顔で過ごせると良いと思う。医療機関等と連絡が上手く取れていて、家族に説明があれば家族も安心していられる。

・本人が不安なく穏やかに過ごせる事が大切な事だと思います。家庭や家族ではケアできない事を専門的にして頂いて、本人が不自由なく生活している事が私達家族には安心な事です。

#### ○認知症対応型共同生活介護のユーザーからの主なご意見・ご感想

・自宅に居た時より、色々な事を（ゲーム、散歩、食事、季節の行事等）やってもらえて、ありがたく思っています。

・コロナ禍でなかなか顔を見に行く事もできないので、グループホーム便りとか、各個人の様子を月1でも知らせてくれると安心する。ホームページ等で、離れている家族が見られると良いと思います。大変お世話になっているのでありがたいです。感謝しております。

・一人暮らしの時より食事がしっかり取れて、お風呂に入って、本人がふっくらしてにこやかに笑顔で健康に生活出来ている。去年車椅子で退院した時も、介助付きで歩けるようになり、事業所には感謝しかありません。

・コロナの為、面会が難しい事は理解出来るが、アクリルパーテーションや、窓越し等で会える様に工夫をして欲しい。家族の面会を禁止しているのに、職員や入居者が感染とは納得いかない。

・面会制限が長く続いているので、日常の様子が分からない。職員の方達の忙しさを考えるとお願いしにくさがあるが、日常の写真や様子を月1位で良いので、知らせて欲しい。サービス計画表もあるが、表情や様子をもっと知りた

い。

・毎月送られて来る利用者の表情をカラープリントした紙は、いつも楽しみにしている。コロナで面会を控えているので、こうして定期的に家族の顔が見られるのは嬉しい。その他に事業所の事故報告の傾向などがグラフ化されて、分かりやすくなっているのはいい。書類関係がしっかりしているので、全体的に安心感がある。コロナ対応も後手にならないよう、いつもすばやく対応していると思う。

・コロナ禍という事もあり、なかなか面会に行く事が出来ない時期もありました。オンライン等で面会出来ると嬉しいです。

・本人の症状の変化について、主治医より直接連絡いただけるのは、大変ありがたいです。ただ、1回連絡後、症状が改善したのか？悪化？など、その後の状況がわからないままの事が多いです。連絡がないのは、心配なしと判断してよいと思っておりますが…。主治医から直接でなくてよいので、面会時に職員の方から報告して頂けるとうれしいですが…。

・新型コロナウイルスの感染拡大や、転倒骨折のリスク等難しい問題がありますが、もう少し外出の機会が多くなると良いと思います。

・いつもながら、本人の日々の状況に応じて、きめ細やかに対応して下さり、薬にばかり頼るのでなく、スタッフさんの声かけなどの創意工夫で、混乱が落ち着く場面も多々あるように、報告書から読み取れ「さすがプロ！」と感心しています。

・グループホームの介護して下さっている皆様に、感謝しています。優しくて色々相談に乗って下さっております。日常生活の中で車椅子等を使ったらどうか等、連絡下さって嬉しく思います。今後も宜しくお願い致します。